

応援してください

同じ時代に生まれ、共に社会で安心して暮していくということは、誰もが大切にしていかなければならない事だと思います。

皆が同じように育つわけではなく、その違いを理解しあい、うまく人に接することができない人を周囲の人が包み込み、理解して行ってほしいと思います。

自閉症の人にみられる変わった言動を、最初から嫌な気持ちで見ないでください。優しい注意やなだめで落ち着くことが出来ると、他人の好意も分かってくるのです。また周囲の人が、その「悪い点」だけでなく、「良い点」を認めるようにしてくれることで、自閉症の人が社会で生きていく自信が出来、生活を豊かにすることになっていきます。

この社会に自閉症の人への理解者や代弁者が一人でも増え、真のインクルージョン（共に社会で暮らす）が実現されることを願っています。

文 世界自閉症啓発デー・日本実行委員会委員長
日本自閉症協会会長 石井哲夫



◆世界自閉症啓発デー2011・シンポジウム

～わたしたちの育ちを信じて！愛して！～

- ・2011年4月2日、灘尾ホール
- ・申し込みは公式サイトと下記の事務局へ
事務局：社団法人日本自閉症協会
TEL：03-3545-3380
FAX：03-3345-3381
携帯からも申込ができます



◆全国各地で啓発活動が行われます

- ・この情報は公式サイトで見ることができます

◆Web サイトで日本・世界の活動情報を紹介

世界自閉症啓発デー2011・日本実行委員会

主催：厚生労働省・日本自閉症協会
共催：国立特別支援教育総合研究所・日本自閉症スペクトラム学会・全国自閉症者施設協議会・日本発達障害ネットワーク・発達障害者支援センター全国連絡協議会

■リサイクル適性の表示＝紙へリサイクル可 このリーフレットは、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。

毎年4月2日は国連の定めた

世界自閉症啓発デー



泳ぐ この絵は久保貴寛さんの作品です。

4/2～4/8

発達障害啓発週間

世界自閉症啓発デー・日本実行委員会
の公式サイト

<http://www.worldautismawarenessday.jp/>